

愛知県支援経過について

1 支援経過

(1) 防災訓練シナリオに係る支援

実施日：平成27年9月29日（火）

参加者：愛知県防災局消防保安課、危険物保安技術協会

支援内容：実施日、訓練形式、災害想定、今後の予定について確認及び調整を実施した。

意見・質疑：

- ① 石油コンビナートに関する訓練計画の作成は、防災本部の事務局である実務担当者が行っている。したがって、訓練を作成する者が訓練の実施者となってしまうため、ブラインド型の訓練を行うことが難しい現状である。
- ② 災害の被害が大きくなり、周辺住民に被害が及ぶ状況となると、災害対策基本法に基づく災害対策本部が立ち上がり、その一部へと移行し機能することから、石災法の防災本部のみの訓練としてはどのような点に重点を置けば良いのか。

(2) 防災訓練に関する勉強会

実施日：平成27年11月12日（木）

参加者：愛知県防災局消防保安課、消防庁、アドバイザー、危険物保安技術協会

内容：訓練実施要領、標準災害シナリオに基づき作成した訓練シナリオについて意見交換を実施した。

意見・質疑：

- ① 今回の訓練目的としては、定められている防災計画に対してPDCAサイクルを実施することを考えている。
- ② 関係機関が訓練計画の検討、準備段階から参加することは、検討自体が有効な訓練となり、また、主幹部門の負担軽減になると考えられる。
- ③ 見せる訓練ではなく、失敗をする訓練を行う必要があると考えられる。

2 訓練予定

- (1) 実施日：平成28年1月下旬～2月中旬実施予定
- (2) 参加機関：未定
- (3) 訓練形式：防災本部のみのブラインド型図上訓練
- (4) 災害想定：事業所単独のタンク全面火災
- (5) 訓練シナリオ：標準災害シナリオを参照し主幹部門が作成